

さいたま市防災カルテ

岸中学校区

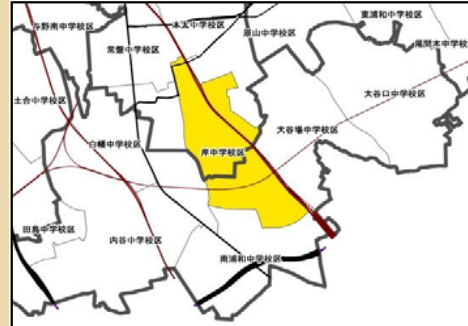


①学区の概況と課題

◆学区の概要

- 【位置】南区の中央部西寄りに位置し、浦和区を跨いでいる。
- 【土地利用】学区内には住宅地が広がっており、東部に消防署がある。
- 【交通】学区の北部には国道463号、北部にJR浦和駅(京浜東北線、東北本線他)、中央部南寄りにJR武蔵野線が走っている。

◆学区の位置



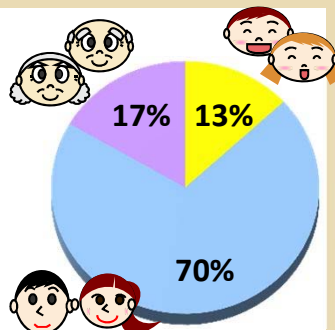
◆学区内被害想定結果

地震	さいたま市直下地震	関東平野北西縁断層帯地震	東京湾北部地震			
最大震度	6強 (6.3)	6弱 (5.8)	6強 (6.0)			
最小震度	6強 (6.0)	5強 (5.4)	6弱 (5.6)			
死者	105人 (0.4%)	5人 (0.0%)	8人 (0.0%)			
負傷者	235人 (0.9%)	31人 (0.1%)	64人 (0.2%)			
避難者	7,386人 (26.9%)	415人 (1.5%)	944人 (3.4%)			
全壊建物棟数	1,987棟 (34.2%)	96棟 (1.7%)	178棟 (3.1%)			
うち焼失棟数	1,520棟 (26.2%)	80棟 (1.4%)	97棟 (1.7%)			
半壊建物棟数	1,016棟 (17.5%)	234棟 (4.0%)	587棟 (10.1%)			
水害	荒川	利根川	江戸川	芝川等	綾瀬川等	鴨川等
床上浸水建物棟数	834棟	0棟	0棟	0棟	0棟	0棟
床下浸水建物棟数	144棟	0棟	0棟	0棟	0棟	0棟

※震度のカッコ内は計測震度を、それ以外のカッコ内は学区内の比率を示す。

◆人口概況 (平成22年国勢調査)

	岸中学校区	全市平均
総人口	27,434人	
0-14歳	3,598人 (13%)	(14%)
15-64歳	19,286人 (70%)	(67%)
65歳以上	4,550人 (17%)	(19%)
人口密度	13,797人/km ²	5,766人/km ²

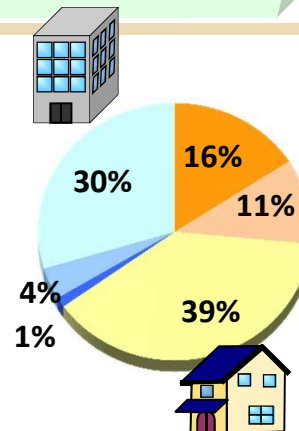


- 【地震】さいたま市直下地震の震度が最も大きくなっており、**地区の約50%が全壊・半壊の被害**を受け、**地区の約25%にあたる建物は焼失**する恐れがある。
- 【水害】荒川が氾濫した場合、**地区の15%以上が浸水被害**を受ける。

人口割合は全市平均とほぼ等しい一方、**人口密度は高い**。

◆建物概況 (平成23年度さいたま市都市計画基礎調査)

	岸中学校区	全市平均
総建物棟数	5,803棟	
木造(昭和46年以前)	915棟 (16%)	(17%)
木造(昭和47-55年)	623棟 (11%)	(12%)
木造(昭和56年以後)	2,242棟 (39%)	(45%)
非木造(昭和46年以前)	72棟 (1%)	(1%)
非木造(昭和47-55年)	231棟 (4%)	(3%)
非木造(昭和56年以後)	1,720棟 (30%)	(21%)



全市平均と比較すると、**非木造の建物の割合が大きい**。

◆防災関連施設情報 (平成26年2月時点)

種別	名称
避難場所	岸中学校、高砂小学校、県立浦和第一女子高等学校、文化センター、浦和南公民館
一時・広域避難場所	調公園
市・区役所等窓口	浦和駅市民の窓口、南浦和駅市民の窓口
消防署・出張所	日の出張所
警察署・交番	浦和駅前交番、南浦和駅西口交番
救急病院	医療法人川久保病院、高梨医院
緊急給水場所	高砂小学校、南浦和浄水場

◆被害想定結果からわかる防災上の主なポイント

- 【耐震化】多くの建物被害が想定されているため、**耐震化率の向上が必要**。
- 【火災】火災焼失の危険性が高い地区となっており、避難や初期消火体制等での**自主防災組織等、共助の活性化が必要**。
- 【帰宅困難】浦和駅周辺に位置し、多数の帰宅困難者の発生が想定されるため、**帰宅困難者の誘導・支援体制が必要**。

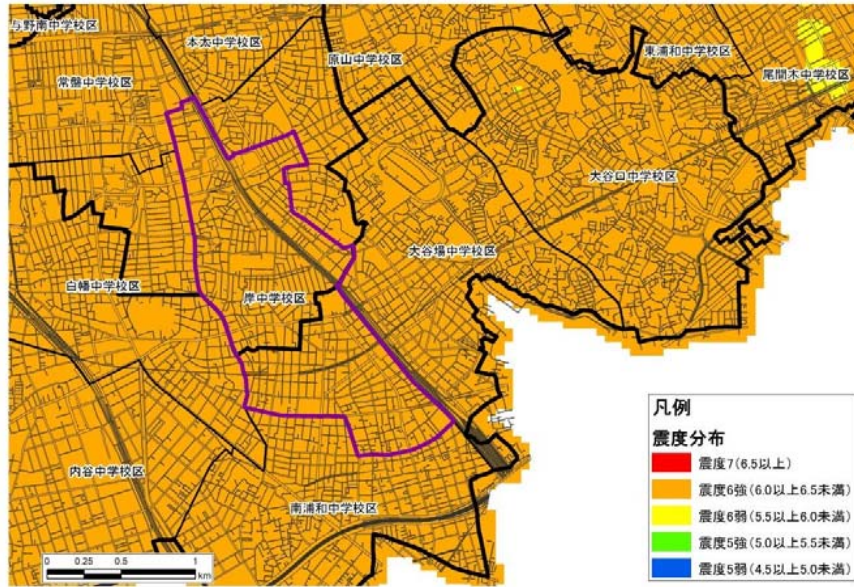
本カルテは一つの例であり、これを基に防災上のポイントや必要な対策について、家族や地域の方々と話してみましょう。

②さいたま市直下地震の想定 **さいたま市防災カルテ**

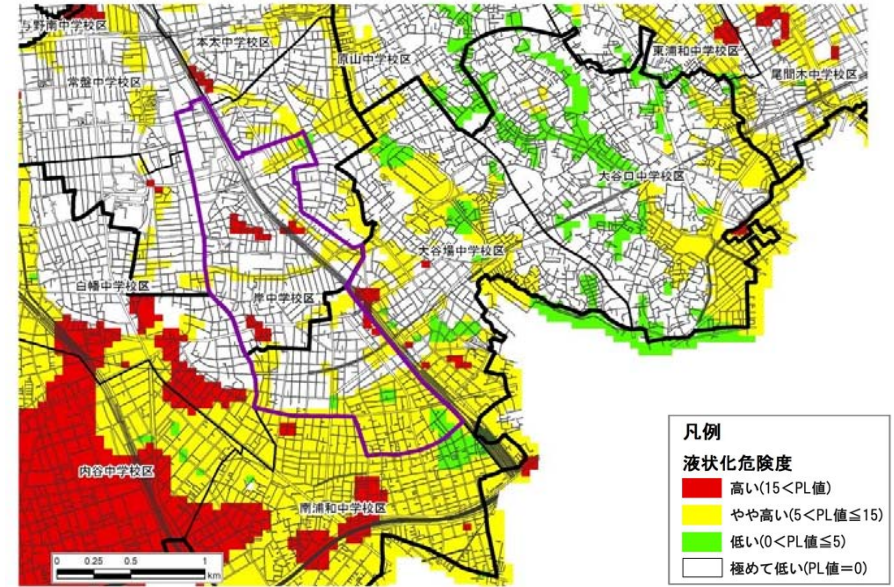
岸中学校区



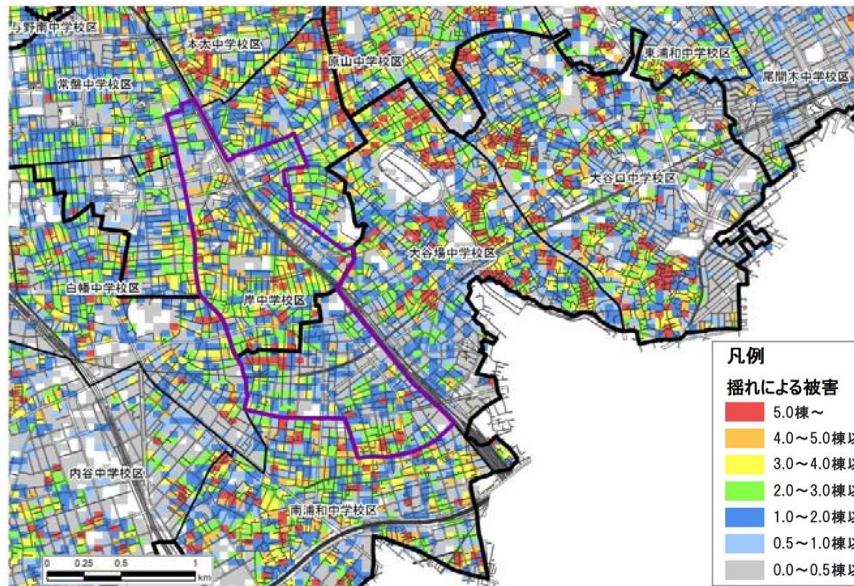
震度分布図



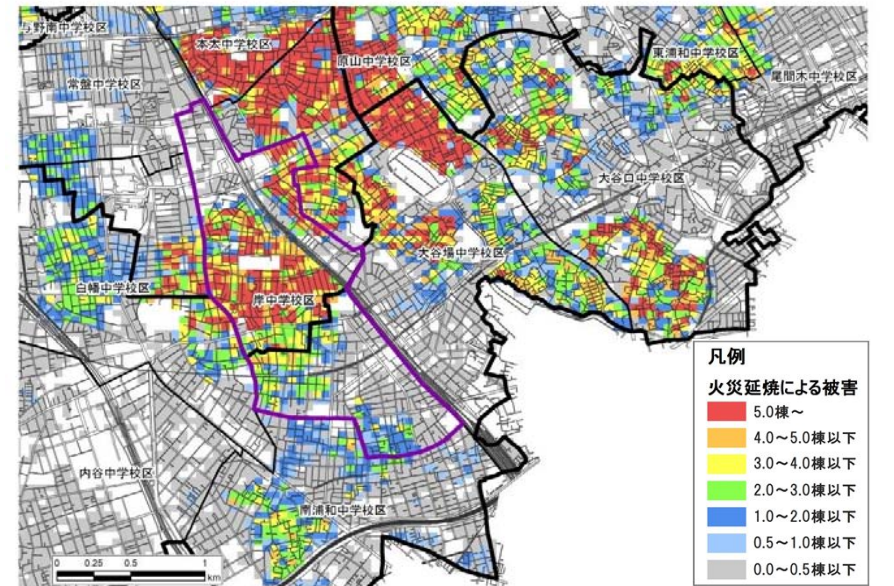
液状化危険度分布図



建物被害分布図（揺れによる被害）



建物被害分布図（火災延焼による被害）

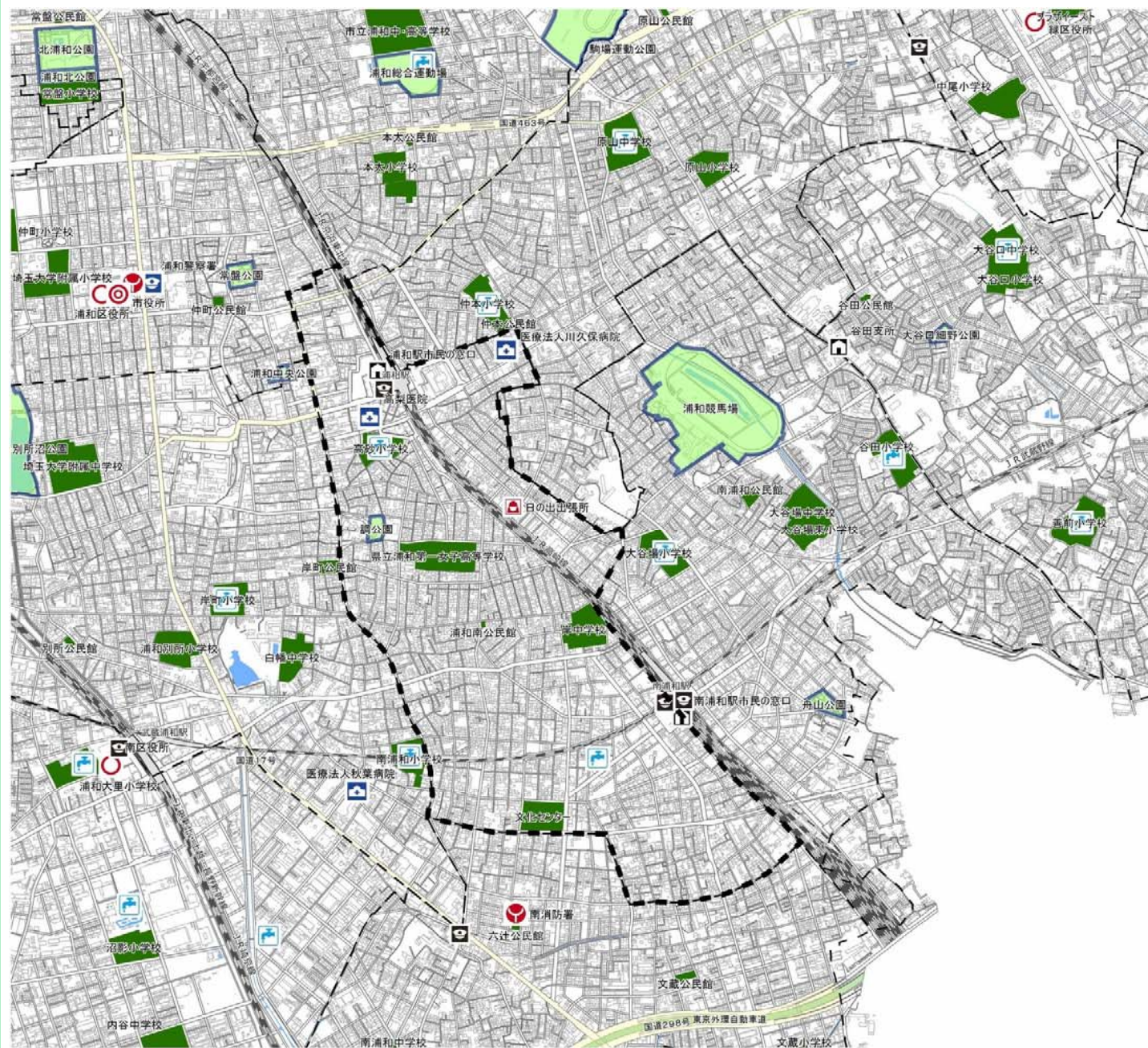


本カルテは一つの例であり、これを基に防災上のポイントや必要な対策について、家族や地域の方々と話合ってみましょう。

③防災マップ

さいたま市防災カルテ

岸中学校区



凡例

	避難場所		消防署
	一時避難場所		消防署(出張所)
	広域避難場所		警察署
	市役所		交番・駐在所
	区役所		救急病院
	支所・市民の窓口		応急給水場所

(平成26年2月時点の情報で作成)

